



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平27年8月10日

上場会社名 株式会社ロックオン 上場取引所 東
 コード番号 3690 URL http://www.lockon.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩田 進
 問合せ先責任者 (役職名)広報・IR担当 (氏名)梶原 直樹 (TEL)06(4795)7500
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	1,044	5.9	236	42.0	238	43.5	153	60.9
26年9月期第3四半期	986	—	166	—	166	—	95	—

(注) 包括利益 27年9月期第3四半期 153百万円(61.2%) 26年9月期第3四半期 95百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	24.51	24.28
26年9月期第3四半期	16.72	—

(注) 当社は、平成26年7月26日付で普通株式1株につき3株の割合で、平成27年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	1,125	959	85.3
26年9月期	1,029	806	78.4

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 959百万円 26年9月期 806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	0.00	—		
27年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,545	13.6	350	40.4	350	49.9	203	47.5	32.44

(注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成27年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、上記の1株当たり当期純利益は、当該株式分割が平成27年9月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年9月期3Q	6,258,600株	26年9月期	6,234,600株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

27年9月期3Q	—	26年9月期	8,400株
----------	---	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期3Q	6,258,600株	26年9月期3Q	5,703,000株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は、平成26年7月26日付で普通株式1株につき3株の割合で、平成27年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開しているインターネット広告の国内市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとしたスマートデバイスや、動画広告の伸長に加えて、検索連動型広告に代表される運用型広告が引き続き高い成長を遂げました。「2014年（平成26年）日本の広告費」（株式会社電通調べ）によると平成26年のインターネット広告市場は1兆519億円（前年比12.1%増）と前年を上回る伸び率を示しております。

一方、当社グループが営む事業のもう一つの対面市場となるEC市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及・進化に伴い、企業のECビジネス展開が加速しており、BtoC EC市場は拡大を続けております。

このような経営環境の下、当社グループは、「マーケティングプラットフォーム事業」を収益成長促進事業、「商流プラットフォーム事業」を収益基盤事業と位置付け、これまでその育成に努めて参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,044,885千円（前年同期比5.9%増）、営業利益は236,820千円（前年同期比42.0%増）、経常利益は238,369千円（前年同期比43.5%増）、四半期純利益は153,392千円（前年同期比60.9%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

① マーケティングプラットフォーム事業

当事業はマーケティングプラットフォーム「AD EBiS」及び国産リスティング広告運用プラットフォーム「THREe」で構成されます。当第3四半期連結会計期間より、事業領域の拡大に伴い従来の「広告プラットフォーム事業」から「マーケティングプラットフォーム事業」へとセグメントの名称を変更しております。なお、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

当事業においては、マーケティングプラットフォーム「AD EBiS」を充実させる他社サービスとの連携を推進し、また、レポートサービスなど高収益サービスへのリソース投下に努めました。その結果、売上高は672,014千円（前年同期比3.5%増）、営業利益は144,850千円（前年同期比43.9%増）となりました。

② 商流プラットフォーム事業

当事業はECオープンプラットフォームである「EC-CUBE」及びECサイト構築の受託開発を行うサービスである「SOLUTION」で構成されます。

当事業においては、「EC-CUBE」のさらなる進化とEコマース市場の発展を目指し、Web領域だけに留まらない、スマホアプリやリアルPOSレジ、IoT対応なども視野に入れた「EC-CUBE 3」を開発いたしました。その結果、売上高は372,870千円（前年同期比10.6%増）、営業利益は91,969千円（前年同期比39.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ96,060千円増加し、1,125,154千円となりました。主な要因は、現金及び預金が46,065千円及び売掛金が38,309千円増加したことによります。負債については、前連結会計年度末と比べ57,196千円減少し、165,503千円となりました。これは主に、未払法人税等が49,802千円減少したことによります。純資産については、四半期純利益153,392千円の計上等により、前連結会計年度末から153,256千円増加し、959,651千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成26年11月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	656,293	702,359
売掛金	199,863	238,172
仕掛品	—	70
前払費用	12,062	20,860
繰延税金資産	13,125	10,832
その他	2,385	1,977
貸倒引当金	△1,410	△930
流動資産合計	882,320	973,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,791	34,791
減価償却累計額	△24,286	△26,222
建物及び構築物(純額)	10,504	8,569
工具、器具及び備品	149,353	138,113
減価償却累計額	△115,476	△111,640
工具、器具及び備品(純額)	33,876	26,472
有形固定資産合計	44,381	35,041
無形固定資産		
ソフトウェア	6,815	19,452
その他	46	46
無形固定資産合計	6,861	19,499
投資その他の資産		
投資有価証券	7,938	7,938
繰延税金資産	2,392	1,962
差入保証金	64,701	65,584
保険積立金	16,479	18,127
その他	4,932	3,781
貸倒引当金	△914	△124
投資その他の資産合計	95,530	97,269
固定資産合計	146,773	151,810
資産合計	1,029,094	1,125,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,024	21,662
未払金	80,251	70,266
未払法人税等	88,740	38,937
預り金	16,343	17,428
賞与引当金	17,400	13,700
その他	3,939	3,508
流動負債合計	222,700	165,503
負債合計	222,700	165,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	268,202	268,730
新株式申込証拠金	1,044	—
資本剰余金	258,192	258,708
利益剰余金	279,365	432,740
自己株式	△383	—
自己株式申込証拠金	261	—
株主資本合計	806,682	960,179
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△288	△528
その他の包括利益累計額合計	△288	△528
純資産合計	806,394	959,651
負債純資産合計	1,029,094	1,125,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	986,665	1,044,885
売上原価	364,521	350,758
売上総利益	622,143	694,127
販売費及び一般管理費	455,405	457,306
営業利益	166,738	236,820
営業外収益		
講演料等収入	155	738
為替差益	151	—
受取家賃	378	828
著作権収入	502	—
その他	242	301
営業外収益合計	1,430	1,867
営業外費用		
株式交付費	—	107
為替差損	—	211
上場関連費用	2,000	—
営業外費用合計	2,000	318
経常利益	166,168	238,369
税金等調整前四半期純利益	166,168	238,369
法人税、住民税及び事業税	70,381	82,253
法人税等調整額	437	2,723
法人税等合計	70,819	84,976
少数株主損益調整前四半期純利益	95,348	153,392
四半期純利益	95,348	153,392

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	95,348	153,392
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△319	△240
その他の包括利益合計	△319	△240
四半期包括利益	95,029	153,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,029	153,152
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	マーケティング プラットフォーム フォーム	商流プラットフォーム フォーム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	660,270	326,394	986,665	—	986,665
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△10,750	10,750	—	—	—
計	649,520	337,144	986,665	—	986,665
セグメント利益	100,645	66,092	166,738	—	166,738

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	マーケティング プラットフォーム フォーム (注)2	商流プラットフォーム フォーム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	672,014	372,870	1,044,885	—	1,044,885
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	672,014	372,870	1,044,885	—	1,044,885
セグメント利益	144,850	91,969	236,820	—	236,820

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第3四半期連結会計期間より、従来の「広告プラットフォーム事業」から「マーケティングプラットフォーム事業」へとセグメント名称を変更しておりますが、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報についても変更後の名称で表示しております。